

ブラケット治療のご説明

ブラケット治療とは

「ブラケット」という装置を歯の表面に固定し、そこに通したワイヤーを調節しながら歯を動かしていく治療です。



注意点



違和感

ワイヤー調節後の2~3日は痛みや違和感を感じる場合があります。個人差がありますが、1週間程度で落ち着くことが多いです。痛みが我慢できない場合は市販の痛み止めを服用してください。



口内炎の可能性

装置は刺激が少ないように設計されていますがお口の中はとても繊細です。ブラケットやワイヤーの接触により一時的に口内炎ができることがあります。



外れる可能性

矯正治療終了後時に外せるような接着剤で付けています。強い力がかかると装置が外れる可能性があります。痛みや不快感がなければそのままお過ごしください。



歯磨き

POINT1



3方向(斜め上45°、斜め下45°、真横)に当てます。

POINT2



1カ所につき10回以上、細かく動かしましょう。タフトブラシや歯間ブラシの併用もおすすめです。

POINT3



1日3回毎食後、特に就寝前は念入りに磨きます。

お子様の場合

保護者の方が仕上げ磨きをしてください。



注意する食べ物

チューインガム



キャラメル



グミ



フランスパン



氷



おせんべい



果物の丸かじり



◆ 歯に付きやすい食べ物 (虫歯の原因になりやすい)

◆ 固い食べ物 (装置が外れる原因になりやすい)

痛みや不具合がある場合は、クリニックへご相談ください。